

平成28年7月14日

八ヶ岳南麓里山再生・農業支援友の会  
会員の皆様へ

## 《7月度農場便り》

「表と裏、大きな違い」

今年は農業を始めてから2回目の適期、適作の出来ないシーズンになりました。研修生用にと田畑を2倍の面積に広げたまでは良かったのですが前月の農場便りの「計算違い」で農作業が遅れに遅れ折角育苗した夏野菜の苗も破棄せねばならない状況になってしまいました。田畑の土手を含め雑草の除草も進まず見るも無残な姿です。そんな中、味噌づくりと新規借用の田畑の土壌改良を兼ねた小麦、大豆の輪作の小麦の収穫、大豆の播種が漸く12日に完了出来ました。但し落とし穴がありました。トラクターにけん引する大豆の播種機4台の種豆を順次自動的に同じ間隔で落としていくディスクの装着で「表と裏」を間違えていたのです。大泉の約3反は欠株が出来てしまいました。播種中に時折状況確認のために播種機を振り返り確認するのですが播種機の一台が上手く回転していない、他の播種機も回転が重い状況、順調に回転している播種機と取り付け位置を交換するも治らずクボタの担当に畑に来てもらい確認するとディスクの「表と裏」の装着違いが判明。昨年新調し、使用した播種機が自分のものになっていなかったのです。やり直しは利かず大変な授業料を支払うことになってしまいました。世の中には上があれば下があり、右があれば左があり、表があれば裏がある。物理的な物体だけでなく、目に見えない考え方にも共通することですね。これだと一方的に決めつけず、あらゆる方向から物事に対処する、またそのことが出来る年齢になってきているのに大失敗でした。それでなくても農に追われるこの一年、残された半年十分注意して2度とこのようなことの無いよう物だけでなく人との関係性に置いてもしっかり余裕をもって対応していこうと反省しきりです。それにしても今シーズン特に夏野菜が会員の皆様に思うように発送できない状況になっています。今後も自然栽培の大豆での手作り豆腐はじめ加工品が入りますが宜しく願い申し上げます。今回豆腐の発注日を一日間違えお届けが一日遅くなったことお詫び申し上げます。

・ 黒い円盤がディスク (7月14日)



・ トラクター、4台の播種機 (7月14日)



メール [yamaki.yoshio@peach.plala.or.jp](mailto:yamaki.yoshio@peach.plala.or.jp)

携帯080-3080-3017